

**東海漬物の食育活動  
豊橋市内中学校にて「ぬか漬教室」を実施  
～豊橋商工会議所「ビジネスパーク 2022 春」に協力～**

東海漬物株式会社（所在地：愛知県豊橋市、代表取締役社長執行役員：永井英朗）は、6月7日（火）に、豊橋商工会議所主催の地域の職業人による訪問授業「ビジネスパーク2022春」に参加し、豊橋市立南部中学校にて、「ぬか漬教室」を実施いたしました。

「ビジネスパーク」は、地域の子どもたちに地域の職業人が仕事について伝える場であり、豊橋市教育委員会のキャリア教育と進路指導を合わせた「生き方教育」の中核事業として位置づけられています。2008年度から毎年行われている事業で、弊社は2014年より参加しております。

「ぬか漬教室」の授業は、弊社社員が講師となり、2年生の受講希望者31名の皆さんに対して行いました。今回は、新型コロナウイルス感染予防対策として、試食と実習は個別に分けて実施いたしました。授業内容は、「ぬか漬」を通して、発酵食品とはどういったものなのか、乳酸菌や酵母などの微生物による発酵がもたらす健康効果などの講義を行った後、「熟ぬか床」で漬けた「きゅうり」の試食をしました。その後、生徒ごとに小分けした「熟ぬか床」を利用して、実際にきゅうりを漬けました。

最初は、ぬか漬やぬか床の独特な香りに戸惑っている生徒もいましたが、最後には楽しんで漬けていました。漬けたきゅうりは各自「きゅうりのキューちゃん」とともにお土産に持ち帰っていただきました。「発酵」や「ぬか漬」について少しでも身近に感じてもらえたのではないかと思います。

これからもこのような活動を通じて、漬物を作る楽しさや漬物の栄養を理解してもらい、伝統食である『漬物』の素晴らしさを伝えていきたいと思っております。



「ビジネスパーク 2022 春」豊橋市立南部中学校での「ぬか漬教室」の様子